



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.23 2007.6.26

発行 のの山けん事務所

〒115-0042志茂4-6-15

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

「ネットカフェ難民」、日雇い派遣労働者……

若者の貧困、区が対策を

北区議会第2回定例会 のの山けん区議が本会議で質問



区議会本会議で質問する、のの山けん区議会議員 =6月20日

6月19日から北区議会第2回定例会がはじまりました。私は、20日の本会議で個人質問に立ち、若者の間に広がる貧困と格差の打開を求め、区の姿勢をたずねました。

● マスコミも注目する若者の貧困―区として実態調査を

マスコミも注目する「ネットカフェ難民」。住む部屋さえもせず、駅前のインターネットカフェをアパート代わりにする青年が急増しています。私も、赤羽駅前のネットカフェに一晩泊まってみましたが、とても寝泊りする場所ではありません。

「ネットカフェ難民」の多くは、その日ごとに場所を変えて働く登録型派遣―新しい日雇い労働者です。「グッドウィル」「フルキャスト」の大手2

社だけで登録数は400万人を超えるといわれますが、まるでモノや部品のような働かせ方が横行しています。私は、若者の貧困の実態について、区が調査にのりだすよう求めました。



● 規制緩和をくり返し、働くルールをこわした政治の責任は重大―区は真剣な対策を

こうした貧困と格差は自然に生まれしてきたわけではありません。派遣労働の自由化（99年）・製造業への解禁（03年）など、たび重なる規制緩和によってつくられてきたのです。大企業・財界のいいなりに、労働法制の改悪に賛成してきた自民、民主、公明などの責任が厳しく問われています。

私は、若者への生活資金貸与制度などネットカフェ難民を生まないための経済支援策の実現や最低賃金の抜本的引き上げ、「北区若者雇用サポートセンター」の開設など、若者の貧困打開のために、北区がイニシアチブを発揮することを強く求めました。

（裏面に関連記事）



田村智子さんといっしょに
希望の明日をつくるつどい

7月6日(金)

午後7時開会

北とぴあ・つつじホール

放置自転車対策、志茂小跡地整備問題

赤羽・志茂地域のまちづくりで、この山区議が建設的提案

北区議会第2回定例会の個人質問で、私は、赤羽・志茂地域のまちづくりの課題についてとりあげました。

● 赤羽駅周辺の放置自転車対策についてJR東日本に応分の負担を求めよ

1つめは、赤羽駅周辺の放置自転車対策についてです。

先日、東京都が発表した調査では、JR赤羽駅が放置自転車ワースト1となりました。汚名返上のためにも、放置自転車を減らすための全面的な対策は急務です。

同時に、放置自転車対策には、少なくとも区民の税金が使われていることに着目しないわけにはゆきません。05年度の放置自転車対策事業の収支報告では約8000万円が持ち出しとなっているのです。

赤羽駅の自転車放置者の8割が駅利用者です。そこで私は、大量の自転車呼び込む原因と

なっている鉄道事業者にも対策費用を抛出してもらおうか、新たな駐輪場建設のための土地を提供してもらうなど応分の負担を求めよう迫りました。

● 志茂小学校跡地整備をすすめるにあたっては、住民の意見を十分に反映するシステムをつくれ

2つめは、志茂小跡地整備についてです。

現在、旧志茂小の敷地は「志茂まちづくり協議会」を中心に跡地整備がすすめられています。いよいよ防災広場や「(仮称)志茂子ども交流館」などの計画が具体的な姿をあらわしはじめてきているだけに、地元住民の声をしっかり反映させることが必要となります。

そこで私は、区に対し、志茂小跡地整備をすすめるにあたっては、住民の意見を十分に反映させるシステムをつくるべきだと求めました。

“年金記録を1億人の加入者すべてに通知を”

共産党が先がけて提案、自民・中川幹事長も「最も有効だ」

「消えた年金」問題の解決へ、日本共産党は「保険料の納付記録を、ただちにすべての受給者、加入者―1億人の国民に知らせることを主張してききました。

このほど、自民党の中川幹事長が25日の政府・与党協議会で「受給者だけでなくすべての加入者を含めた1億人に対し、加入・納付記録を一刻も早く知らせることが不安、不信の除去に最も有効だ」とのべ政府側に求めました。

年金問題の真剣な解決を考えるとというなら、安倍首相はただちに実行すべきです。

